

これまでの検討経緯

これまでの検討経緯

第1回検討会
(平成30年12月)

- 大型車交通の環状機能確保の必要性
- 東京高速道路(KK線)構造強化or別線整備の実施後のネットワーク

第2回検討会
(令和元年5月)

<大型車交通の環状機能確保に向けた更なる検討>

- 実現可能性の観点から下記2案に絞って検討
 - ・東京高速道路(KK線)の構造強化の更なる検討
 - ・別線整備(地下案)に向けた導入空間の検討

<地元のまちづくり計画の状況>

- 有楽町、八重洲、銀座、京橋地区におけるまちづくり計画

第3回検討会
<中間とりまとめ>
(令和2年3月)

<大型車交通の環状機能確保策の比較検討>

別線(地下)整備案の具体化に向けて、引き続き、関係機関との調整を進める。

<別線(地下)整備案のルート・構造形式の検討>

- 既設の八重洲線を最大限活用
- 外堀通りや東京高速道路(KK線)の下の空間を利用
- 大規模更新を行う都心環状線(築地川区間)に接続

<東京高速道路(KK線)の交通機能>

- KK線の交通が別線に転換
- 自動車専用の道路としての役割は大きく低下

【大型車交通の環状機能確保】

関係機関との調整

(概算事業費・事業スキームの検討等)

都市計画手続き

有料事業許可、事業認可手続き

今後の予定

【KK線のあり方】

東京都が令和元年10月に設置した「東京高速道路(KK線)の既存施設のあり方検討会」で別途検討